



▲観客が見守る中、いよいよ試合開始！

秋のビーチも大にぎわい

～ビーチドッジボール世界大会 in 天草～

10/28
有明

10月28日、「第2回ビーチドッジボール世界大会 in 天草」が四郎ヶ浜ビーチで開催されました。

この大会は、「シーズンオフのビーチをどのように活用するか」をテーマに、昨年から有明町商工会が企画し、開催しているものです。今大会には、市内外から41チームが参加。小学校低学年の部、小学校高学年の部、一般の部の3部門に分かれ、慣れない砂浜でのプレーに足をとられながらも熱戦を繰り広げました。



▲コース途中に設けられたクイズに挑戦

100年前に文人がたどった道を歩く

～五足の靴ウォークラリー大会～

11/3
天草

11月3日、五足の靴文学遊歩道など4.7kmのコースを歩く「五足の靴ウォークラリー大会」が開催され、市内外から202人が参加しました。これは、五足の靴文化の里づくり実行委員会が毎年開いているもので、今年で5回目。参加者は、五足の靴一行5人が100年前に歩いた上り下りの山道を歩き、息を切らしながらも、コース途中のチェックポイントに設けられたクイズやゲームに挑戦。また、木々の合間から見える天草西海岸の絶景を楽しんでいました。



▲100万人目となった松下正己さん(=写真左)に池田裕之・取締役(=同右)が記念品を贈呈

『愛夢里』の入場者が100万人突破

～天然温泉「愛夢里」～

11/3
河浦

総合交流施設「愛夢里」の入場者が11月3日、100万人を突破しました。この記念すべき100万人目となったのは牛深町の松下正己さん(67歳)。「愛夢里」の池田裕之・取締役から、来年4月末までの半年間、温泉が無料で利用できるフリーパス券などが贈られました。松下さんは、「思いもせずびっくりしました。雰囲気が良いので週1回は来ています。“あんこう鍋”の食事や宴会プランなどもあるので、妻と食べてみたい」と話していました。



▲タイを釣り上げ喜ぶ参加者

ねらうは大物！

～深海タイ釣り大会～

11/4
牛深

11月4日、深海町の沖合で深海地区振興会主催のタイ釣り大会が開催され、県内外から約130人が参加しました。参加者は遊漁船に乗り込み、午前7時前に深海漁港を出港。正午までの約5時間で釣ったマダイの大きさや魚の総重量を各船ごとに競いました。大物賞は重量約3kgのマダイを釣り上げた河浦町の久保滋さんのチームが獲得しました。

このほか、子どもたちを対象にしたシーカヤックや伝馬船の体験乗船も実施されました。



Treasure Island Topics 宝島の話



▲地区対抗の綱引きで勝利を目指し、懸命に綱を引きます

地区住民が一致団結！熱戦を展開

～御所浦町民体育祭～

10/14
御所浦

10月14日、第32回御所浦町民体育祭が「みんなの心を一つに未来へ羽ばたけ恐竜の島」をテーマに、御所浦小学校グラウンドで開催されました。鼓笛隊の先導で選手が入場した後、親子三代による選手宣誓。踊りや各種リレー、綱引き、住民がイノシシにふんする仮装行列など29種目で熱戦を繰り広げました。観客からは盛んな声援と拍手が送られ、最後は参加者全員で御所浦音頭を踊り、なごやかな1日を過ごしました。



▲キャンドルを手にナイチンゲール誓詞を斉唱する看護学生

新たな決意をもって…

～市立本渡看護専門学校戴帽式～

10/19
本渡

看護師を目指す看護学生の一つの区切りとなる「戴帽式」が10月19日、市立本渡看護専門学校で行われました。

今年4月に入学した17期生40人は、純白のナースキャップを付けてもらった後、キャンドルを手にナイチンゲール誓詞を斉唱。その後、学生を代表して濱田舞さんと原田麻世さんが「知識や技術、豊かな人間性を高め、切磋琢磨しながら看護の道を精一杯歩んでいきたい」と誓いのことばを述べ、決意を新たにしていました。



▲竹灯りの中でのお茶会

やさしい灯りに包まれて

～御領石竹秋宵まつり～

10/20・21
五和

10月20・21日、御領門前町商店街一帯などで「御領石竹秋宵まつり」が開かれました。これは、御領まちづくり振興会が「『住民総参加』での取り組みを」と企画したもので、今年で2回目。市指定文化財の石本家屋敷も竹灯りの設置箇所に加わり、総数5,000本の竹灯り・石灯りのやさしい灯りが訪れた人々を癒しの空間へと導きました。また、細かな細工がされた竹灯りや陶器の灯りの展示や御領公民館自主サークルなどによるコンサートも行われました。